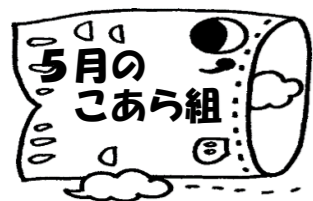
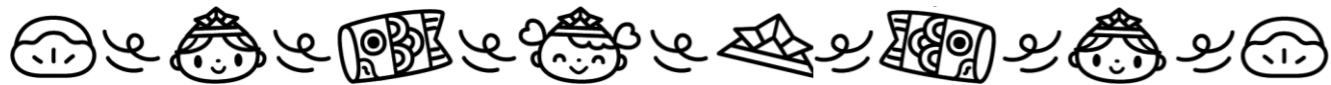




さわやかな風に暖かい日差し、外遊びが楽しい季節になりました。その暖かい日差しの中、たくさん汗をかきながら戸外で滑り台やシーソーなどいろんな遊具で全身を使って園庭遊びを楽しんでいます。

蒸し暑く、よく汗をかくことも増えてきました。汚れて着替えることも多いのでタオル、着替え等、毎日お持ち頂けるとありがたいです。

また、お茶も十分水筒に入れてあげて下さい。宜しくお願い致します。



園庭遊びが大好きなこあら組の子ども達は、園庭に行くと男の子も女の子も真っ先にスクーターや三輪車を取りに行き楽しんでいます。

人数分台数がないので時に取り合いになることもありますが、みんなが気持ちよく使えるにはどうしたらよいか話をしながら順番を意識して遊べるように伝え、
「後で貸して?」「後ろに乗ってもいい?」など自分達で話し合いをしたり、一緒に使えるように考えて遊べるようになってきました。また、そういった場面で自分の思いを相手にしっかりと伝えられる子もいますが、上手く伝えられない子もいます。保育教諭と一緒に相手に話をしたり、保育教諭に助言をもらうことで自分の言葉で一生懸命に相手に伝えられるようにもなっています。

大きいクラスへの憧れも大きく、小さいクラスの子を危険のないよう誘導してあげたりさりげなくお手伝いをしてあげたりと、お兄さん、お姉さんの一面も少しずつ見られるようになってきました。

こども園の畑にピーマンの苗を植えました。「ピーマン嫌いなんや〜」「ピーマン苦い」と最初はピーマンを育てることに抵抗があった子ども達でしたが、苗を植える際には「優しく土をかけてあげてね」という保育教諭の声掛けに「大きくなってね」「いっぱい出来るといいな」と楽しみにする様子が見られました。また、夏野菜の栽培をきっかけにお当番活動を始めました。水やりを率先してやりたい子も多く、どの子もお当番が回ってくることに期待を持ちながら過ごしています。お当番になった日には園庭に行くと「ピーマンにお水あげな!」と一人一人が責任感をもってお当番活動をしてきているので、収穫できる日がとても楽しみです。



☆エピソード☆

大浦小学校付近を散歩していた時の事です。おたまじゃくしや蝶々いろんな生き物を見つけて観察を楽しんでいました。お茶を飲もうと水筒のある場所に来た A ちゃんと B ちゃんは、近くにアリがいることに気付きました。

A ちゃん「B ちゃん! アリさんや! みて!」

B ちゃん「ほんまや! どこ行くんかな? みんなでお散歩かな?」

A ちゃん「あ! みて! このアリさん変な色しとる!」

B ちゃん「ほんとや〜変な色! あ、違うじゃん! これなんか運んでるんだよ〜」

A ちゃん「運んでるんか... おかしかな?」

B ちゃん「ご飯かな? 重たくないんかな?」

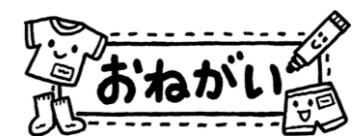
A ちゃん「お家で食べるんかな?」

周りにいたアリと自分が見つけたアリの色が違うと感じた A ちゃんは、B ちゃんに伝え、観察が始まりました。観察をする中で体の色が違うのではなく、何かを運んでいることに気がつき、そこから感じた事を伝え合いながら2人の想像が膨らんでいきました。園庭だけでなく、戸外に出かけ身近な自然に親んで遊ぶことで虫や生き物への興味や関心、初めて見る生き物への好奇心に繋がってきています。



〇6月の予定〇

- 3日(月) ~ 個人懇談開始
- 13日(木) 歯科健診
- 19日(水) こあら組参観
- 20日(木) 身体測定
- 24日(月) 体操教室
- 28日(金) お誕生会



毎日持ってきて頂いている衣服や持ち物の名前が消えかかっている物があります。お手数をおかけしますが、再度確認をして名前の記入をして頂きますようよろしくお願いします。